

部 報 第 1 2 7 号

平成 2 2 年 3 月 2 5 日
(財)全国高体連卓球専門部

【平成 2 1 年度(財)全国高等学校体育連盟卓球専門部第 2 回理事会議事録】

日 時：平成 2 2 年 3 月 2 5 日(木) 1 5 : 4 5 ~

会 場：郡山総合体育館会議室

I あいさつ

(財)全国高等学校体育連盟卓球専門部長

後藤 泰之

II 協議事項

1 第 1 号議案 平成 2 1 年度決算案

安西副理事長

- ・登録人数増による補助金の増収があった。
- ・世界選手権視察費の節約、海外遠征費の節約、強化合宿費の節約で支出削減できた。
- ・繰越金は約 4 5 0 万円となる予定。

※承認

2 第 2 号議案 次年度事業計画案承認の件

(1) 平成 2 2 年度第 7 9 回全国高等学校総合体育大会(沖縄大会)

実行委員会より

眞島委員長・比嘉開催地担当者

- ・宜野湾市立体育館の大会役員席裏の救護室は狭すぎるため、ユニットハウスで対応する。
- ・タイムテーブルは変更の要望もあったが、会場移動や競技条件の統一性を考慮し原案通り実施する。
- ・プログラム編成会議は 7 月 8 日(木)・9 日(金)・1 0 日(土)で、場所は「かんぼの宿那覇レクセンター」。1 1 日(日)を予備日とする。
- ・参加申し込みは先催県の神戸大会申込書を加筆修正して利用する。
- ・練習会場は 4 ヶ所で 9 4 台準備する。一番遠い場所が会場から 4. 5 km。
- ・宝くじ緑化推進事業によるメモリアルサポート記念植樹は、県が認可し全国が審査中で 4 月に決定。代表生徒による植樹を抽選会終了後に実施する。
- ・台風の影響が出そうな状況になったら来県を早めてもらうよう連絡し、競技日程を遅らせることはしない。
- ・国体ブロック参加のための配慮は、飛行機の空席があれば臨機応変に対応する。
- ・台風による役員の延泊費用について沖縄県が負担を検討中。
- ・配宿は監督のシングル希望が多いため宜野湾市のほか北谷町でも配宿調整中だが、絶対数が少ないため那覇市内に配宿となることもある。

※承認

連続、通算表彰およびその他の表彰について

坂部事務局長

- ・表彰校より部員を全員総体に参加させてもらいたいとの要望あったが、公式見解としては無理と回答した。また、応援者の来県については、まだ要項が完成していない。
- ・個人戦出場校は練習相手 1 名帯同可で、配宿センターに申し込めばよい。

※承認

競技役員編成について

小坂理事長

- ・勤務地の移動等があるため 4 月に入ってから正式に連絡する。

※承認

その他

- ・競技役員服装は伝統着「かりゆし」とする。沖縄県からの補助金は 2 着分で 1, 6 0 0 円差額は役員が個人負担する。

※承認

(2) 平成 2 2 年度第 3 8 回全国高等学校選抜大会(愛知大会)

坂部委員長

- ・平成 2 1 年度より参加校数が増えたので、福島大会を参考にしてタイムテーブル等に変更を加えていく。

- ・インターハイの参加料は35,000円となったが、選抜についても35,000円とする方向で今後評議員会等で理解を求めていく。選抜大会の参加費値上げは卓球競技が先陣を切る事になる。

※承認

3 第3号議案 次年度収支予算書案について

安西副理事長

(1) 一般会計予算案

- ・ミニミニ補助金100万円は次年度も継続することを3月18日に確認したが、まだ正式文書は届いていない。
- ・各種委員会費は昨年の世界選手権視察のような大きな支出がないので減額した。
- ・海外遠征費はヨーロッパ遠征が加わるので増額した。
- ・強化合宿費は秋季合宿を計画しているので増額した。

※承認

(2) 特別会計予算案

- ・国際交流費はヨーロッパ遠征が加わるので増額した。
- ・「年報」印刷費は印刷業者変更となり20万円削減できたが、今後赤字となる見通しなので編集費の削減を検討していただきたい。
- ・80周年記念事業費への繰入金を30万円増額した。
- ・ポロシャツ、Tシャツやプログラム、広告、年報、部報販売等で収益があった場合は課税対象となる。第三者に委託して同様のことを実施しても同様である。
- ・繰越金が翌年度の予算と同額となるような専門部が存在し国税庁から集中的に監査を受けている。

※承認

4 第4号議案 委員会、事務局提案承認の件

(1) 平成22年度強化委員会事業報告および計画案について

丸田副理事長

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 4/9(金)~11(日) | 第4回日学連・高体連合同強化事業[N T C] |
| 7/8(木)~10(土) | 全国高校総体組合せ会議[沖縄県 那覇市] |
| 5/5(水)~9(日) | ヨーロッパ遠征 ジュニアサーキット[スペイン] |
| 8/7(土)~12(木) | 全国高校総体[沖縄県 宜野湾市] |
| 8/23(月)~29(日) | 第18回日本・韓国・中国ジュニア交流大会[中国] |
| 9/30(木)~10/4(月) | 国民体育大会[千葉県 旭市] |
| 10/27(水)~11/1(月) | 第14回日本・韓国ジュニア交流大会日本開催[岐阜市] |
| 11/10(水)~15(月) | 第14回日本・韓国ジュニア交流大会韓国開催[済州島] |
| 1/4(木)~7(日) | 全国高校選抜冬季卓球強化合宿[福島県 郡山市] |
| 1/5(金)~6(土) | 全国指導者講習会[福島県 郡山市] |
| 1/18(火)~23(日) | 全日本選手権[東京都] |
| 3/26(土)~28(月) | 第38回全国高校選抜卓球大会[愛知県 豊田市] |
| 3/28(月)~31(木) | 全国高校選抜春季卓球強化合宿[愛知県 豊田市] |

※承認

(2) 全国高校生フレッシュマンキャンプについて

丸田副理事長・小坂理事長

- ・普及の意味合いを持つ。強豪チームの陰に隠れがちな選手に海外遠征選手選考の場である冬季合宿、日学連高体連合同強化事業、春季合宿に出場するチャンスをつくる。
- ・各県より男女各1名を選考し、時期は11月から12月に全国から集合しやすい愛知県で実施したい。代表選手選考方法は各県専門委員長に一任するが冬季合宿に選考される実績を持つ選手以外としたい。
- ・日卓協と連携するなどして全国高体連に申請した方が許可を取りやすい。
- ・授業日の公欠が必要であることや、定期考査と重なるため調整が必要である。
- ・平成23年度より実施の方向で、選手選考基準等の詳細については今後も継続的に審議する。

※承認

- (3) 全国高体連卓球専門部80周年記念事業案について
80周年記念事業委員会報告 関川副理事長
- ・男女64校が学校対抗に参加するがプラス校の選出については今後検討委員会で決定する。
 - ・8月9日開会式後に「ホテル青森」にて記念式典と会費制パーティーを実施する。
 - ・記念表彰を実施する。表彰者の推薦、記念品代負担は各都道府県とする。表彰者数や規定等の詳細については表彰規定を作成する。メーカーへは感謝状を贈呈し、これらはすべて記念式典時に実施する。
 - ・この10年間で顕著な成績を収めた学校表彰は開会式で行う。現在青森山田高校男子を表彰予定。
 - ・司会者にはプロをお願いする計画だが、卓球専門部から我々役員で行った方がスムーズに進行するのではないかと意見もあり、今後の課題とする。
 - ・予算案はまだはっきりしていないが、準備金として積み立てた費用の範囲で実施する。

※承認

- 80周年記念誌編集案 中島委員長
- ・読者ターゲットは各学校の指導者で二次的な狙いは生徒の指導に活かしていただくこと。定価は安価なものとし、記念誌の柱を三本設定する予定で内容は新旧指導者やアスリートの寄稿や対談とする。
 - ・2011年末日までに原稿をすべて回収し、翌年2月の正副理事長会議までに白表紙本を作成する。
 - ・200頁程度で一冊1,000円程度とし、各県20冊の購入をお願いしたい。全体の印刷冊数は「年報」と同数程度としたい。
 - ・記録に相当する部分はPDFでCDにデータ化して入れて、100頁削減することを検討してはどうか。
 - ・現在は冊子とCD両方を配布するのが適当ではないかと意見もあったので今後検討する。

※承認

- (4) 平成23年度全国総体・全国選抜参加定数案について 坂部事務局長
- ・要望により全国選抜希望枠を入れた。

※承認

III 報告事項

- 1 全国高等学校体育連盟関係 小坂理事長
- ・エリートアカデミー所属の卓球選手は全国総体、全国選抜に出場しない。
 - ・全国高体連ではエリートアカデミー所属選手の競技力は種目によって様々であり、全国総体、全国選抜への出場について統一した見解は示していないのが実情。
- 2 強化事業関係
- (1) 平成21年度春季合宿について 稲垣事務局長
- ・全国選抜会場を利用し福島県高体連卓球専門部の協力を得て実施する。
- (2) 平成22年度全日学生・全国高体連合同合宿について 稲垣事務局長
- ・4月9日(金)から11日(日)までNTCで実施する。
 - ・平野友樹(野田学園)棄権→鹿屋良平(野田学園)に変更。
- 3 ブロック大会予定表 坂部事務局長
- ・国体ブロック予選参加選手は、全国総体終了後8月13日の飛行機を利用できるよう配慮。
- 4 その他
- 基本ルールの改定について 宮澤委員長
- ・10月1日から連続してタイムアウトを取ることが認められた。
- 役員ネクタイの新調について 堀内事務局長
- ・新調するので3,000円で各自購入。

IV 連絡事項

- 1 平成21年度第37回全国高等学校選抜大会(福島大会) 武田委員長
- 2 事務局より 坂部事務局長